2020年度　春学期

メディア・コミュニケーション研究所

公開講座ご案内

【オンライン開催】

「社会と向き合うジャーナリズム」

新型コロナウイルス感染が続いている。「コロナ危機」はたんなる感染症の問題を超えて、同時多発的に政治・経済・社会不安を引き起こしている。深刻かつ重大な危機に直面している社会に、メディアやジャーナリズムはどのように向き合おうとしているのか。日本の状況を中心に、その困難さについて考えてみる。



大石　裕（おおいし ゆたか）プロフィール

慶應義塾常任理事、慶應義塾大学法学部政治学科教授、元メディア・コミュニケーション研究所長。専門は政治コミュニケーション論、ジャーナリズム論。主著として『政治コミュニケーション―理論と分析』（勁草書房）、『ジャーナリズムとメディア言説』（同）、『メディアの中の政治』（同）、『批判する／批判されるジャーナリズム』（慶應義塾大学出版会）、『マス・コミュニケーション研究（監訳）』（同）などがある。

講　　師：大石　裕　（慶應義塾常任理事
慶應義塾大学法学部政治学科教授）

開催形態：オンデマンド動画配信（聴講無料）

URL（YouTube）：https://youtu.be/7Z8dWYfKmxI

・配信URLは、当研究所ウェブページ（www.mediacom.keio.ac.jp）上にリンクを掲載しています。ぜひご聴講ください。

主催：

MEDIACOM

慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所

www.mediacom.keio.ac.jp